

場所/記号		テーマ・講師	ゼミの内容等	備考
吉田	B 1	大変困難な英会話 —でも不可能ではない 青谷 正妥 (国際交流センター准教授)	標準テストで、日本人の会話は単独世界最低。ふつうに学んでも生涯英語はできないので、話から読書聴へ広がる『ひとつなぎの大秘宝=ワンピース』の獲得法を学びます。二つの博士号が理学(数学)と教育学(英語)で、TOEIC・TOEFL満点、英語検定1級の講師が、著書「英語勉強力」を基にクールな話題をホットに提供します。	保護者参加型
吉田	B 2	大気科学 —私たちを取り巻く大気に今なにが起きている? 塩谷 雅人 (生存圏研究所教授)	オゾンホールや温暖化に代表されるようなグローバルな地球大気の変化が、最近、社会的に大きな問題となっています。その原因となっているのは大気中に存在する非常に微量の分子や微小な粒子です。そういった微量な成分をどのようにして人工衛星から観測するのかについて簡単な実験を通して学びます。	保護者参加型
吉田	B 3	宗教学・民俗学から見た「パワー・スポット」ブームとその背景 鎌田 東二 (こころの未来研究センター教授)	異様な「パワースポット」ブーム。なぜ今これほど「パワースポット」が大流行するのか? そもそも「パワースポット」とはどのような「スポット」なのか? 四国遍路や伊勢神宮参拝もこの「パワースポット」ブームと関係するのか? その特徴や歴史的背景は? めまぐるしく変化する情報化社会の中で、古来より変わることはない日本人の心のよりどころである聖なる場所に関心が集まっている。その背景や特徴を探る。	保護者参加型
吉田	B 4	科学の歴史 —ガリレオの望遠鏡 伊藤 和行 (文学研究科教授)	ガリレオ・ガリレイは、今から400年ほど前に、初めて望遠鏡を使った本格的な天体観測を始めました。ゼミでは、当時の資料にそって彼の観測の足跡をたどるとともに、望遠鏡の原理について簡単な実験をして理解を深めます。	保護者参加型
吉田	B 5	民主主義の不思議 —なぜ民主主義なのか? そもそも民主主義って何? 森川 輝一 (法学研究科教授)	みんなで話し合い、多数決によって物事を決めてゆく。今日の世の中では当たり前のことと考えられている民主主義ですが、政治思想の歴史の中では、最近まであまり人気のある政治のやり方ではありませんでした。民主主義的に物事を決めることの特徴や意味を、日常的な例を題材にしつつ、みなさんと議論しながら考えてゆきたいと思います。	保護者参加型
吉田	B 6	留学生とともに世界の環境問題を考えよう 原田 英典 藤枝 絢子 (地球環境学定助教)	海外(特に開発途上国)における環境問題と解決への様々な取り組みを紹介。アジア・中南米10か国からの留学生が各国・地域の事例を発表し、小グループに分かれて自由に質問などをできる場を設ける。会場内ではポスター等を展示する。なお、留学生による発表、留学生との対話は日本語(もしくは日本語通訳付き)で行う。	保護者参加型

吉田	B 7	貝体新書 大野 照文 <small>(総合博物館教授)</small>	記憶をたどりながらワイワイガヤガヤ、楽しく推理していくと、あなたは貝博士に！？楽しく時間を過ごしているうちに、いつの間にか二枚貝のことがわかってしまう、不思議な教室です。判らないことを判ったにかえる、大学での研究入門。	保護者のみ
吉田	B 8	幸せって何？ 日本とドイツの教育現場から考える 鈴木 晶子 <small>(教育学研究科教授)</small> Ruprecht Mattig <small>(教育学研究科助教)</small>	幸せって何なのでしょう？みなさんはどんな時に幸せだと感じますか？いま私たちは幸福感や幸福のイメージが人間のうちにどんなふうにして形作られているのかについて教育学や哲学の観点から探求しています。今回のゼミでは、ドイツ・ベルリンの大学と共同で行った研究をもとに、映像を交えながら紹介、みんなで楽しく話し合いたいと思います。	保護者参加型
吉田	B 9	遺伝の文章を「読んで」みよう 矢田 哲士 <small>(情報学研究科准教授)</small>	生き物が持つ遺伝の情報は、DNAと呼ばれる化学物質に書き込まれています。DNAは、4つの塩基(AとGとTとC)が線状に連なったもので、4つの文字で書かれた長い文章と見なすことができます。この文章を「読む」と、生き物のどんなことが分かるでしょうか？ここでは、その一端を体験して頂きます。	保護者参観型
宇治	B 10	見て知る遺伝子DNA 青山 卓史 <small>(化学研究所教授)</small>	遺伝情報の媒体であるDNAについてその研究の歴史を概説し、遺伝物質としての実体を分子模型やアニメーションなどを使って判りやすく説明する。また、参加者による簡単な実験を行ない、実際のDNAがどのようなものかを観察する。	保護者参加型
宇治	B 11	ナタデココ、食べます？ 矢野 浩之 <small>(生存圏研究所教授)</small>	“ナタデココ”って知ってます？ゼリーの様な、でも少し歯ごたえのあるデザート食品です。このナタデココ、実は鋼鉄の5倍以上も強いナノの繊維で出来ています。このゼミでは、ナタデココを食べながら、生き物が作る細い細い糸の、未来における利用方法を考えます。 *ナタデココの配布は中学生のみ。	保護者参加型